

第2期 平成19(2007)年度

天川村山癒_(やまゆ)の里基金

報告書

奈良県天川村

1 社会投資家である寄付者や村内外のみなさまへ

みなさまにおかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配、ご支援をうけ賜り、厚くお礼を申し上げます。ここに、天川村山癒(やまゆ)の里基金(以下、基金)の第1期(平成19年度)の報告をさせていただきます。

この基金の仕組みは、村が提示した政策メニューの中から寄付者の方々が寄付金で選択することから、有権者が政治家に投票(選択)する選挙に例えて、「寄付による投票」と呼ばれています。寄付者の社会的なニーズを寄付金という形で汲み取り、政策に反映させようとするものです。この意味において、寄付者は「もう一人の投票者」であると同時に公益(パブリックベネフィット)、社会的利益を受け取ろうとする「社会投資家」とも言えるでしょう。

この通称「寄付による投票条例」の提唱者である寄付市場協会によると、天川村が全国で13番目の導入となりました。天川村では、平成19年度において54万円の寄付をいただきました。今後さらにPRの強化に努めると共に、寄付者という「社会投資家」の資金を役立てて、「森林整備」や「景観の保全」さらに「むらづくり」に取り組んで参りたいと考えております。

三位一体の改革以降、山間僻地の「小さな村」にとっては生き残りを賭けた厳しい舵取りが求められているところでありますが、国の施策におきましては厳しい財政事情の中にも地域の独創性や自主性に根ざした取り組みを応援していただける状況が整いつつございます。

「小さな村」である天川村が如何に存続を考えていくか。脈々と先祖から受け継いできた国民の宝ともいえる自然環境を如何にして後世に伝えていく事ができるのか。などの課題を克服して、寄付を通じた新たな地方自治のひとつのモデルを確立すべく努力してまいり所存であります。

みなさまにおかれましては、今後とも、なお一層のご支援、ご鞭撻を受け賜りますよう深くお願い申し上げます。

平成20年4月

天川村長 車谷重高

2 寄付の概況

第二期は、総額541,900円(29件)で22人からの寄付の申し込みがありました。

今年度より天川村洞川エコミュージアムセンターで年間に開催される「自然体験教室」の参加費の一部を実施の毎に1人に付き100円を寄付いただいております。

また、寄付金は普通預金通帳に保管いたしておりますので、で運用した結果、891円の運用益が生じ、基金残高は752,834円となっています。

政策メニュー別では、「(自然)天川村こころ癒される豊かな森を守る事業」が204,734円(21件)、「(文化)社会的・文化的景観の保全事業」が123,833円(7件)、「(人)守り・守ってきた住民むらづくり事業」が13,333円(3件)となっています。この他、「指定なし」が200,000円(12件)でした。

地域別では、村内が245,400円(26件)、村内を含まない奈良県内が110,000円(3件)、県外が186,500円となっています。

個人・団体別では、個人が336,500円(13件)、団体が205,400円(2件)となっています。

寄付額別では、1万円以下が20人と最も多く、1万円以上10万円が9人となっています。

1件当たりの平均額は12,900円、一人当たりの平均額は18,600円となっています。

3 寄附の処分

当該年度は、寄附財源を事業化する「寄附の処分」は行っていません。

4 寄附のデータ

(1) 月別

(金額：円、人数：人)

	①(自然)豊かな 森を守る事業		②(文化)景観の 保全事業		③(人)住民む らづくり事業		指定なし		合計		
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	人数
4月	8,334	2	8,333	2	3,333	1	0	0	20,000	5	2
5月	11,800	2	5,000	1	0	0	160,000	2	176,800	5	11
6月	47,100	7	10,000	2	5,000	1	30,000	2	92,100	12	9
7月	100,900	2	0	0	0	0	0	0	100,900	2	2
8月	8,200	2	97,500	1	5,000	1	0	0	110,700	4	3
9月	4,400	1	3,000	1	0	0	10,000	1	17,400	3	3
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	13,500	3	0	0	0	0	0	1	13,500	3	3
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	500	1	0	0	0	0	0	0	500	1	1
3月	10,000	1	0	0	0	0	0	0	10,000	1	1
合計	204,734	21	123,833	7	13,333	3	200,000	12	541,900	36	35
運用益	336	—	206	—	21	—	328	—	891	—	—
基金計	360,102	—	139,042	—	23,356	—	230,334	—			

注1) 1回の寄附で複数の使途を指定する方があるので、各使途の件数の和は人数と一致しません。

(2) 地域別

(金額：円、人数：人)

	①(自然)豊かな 森を守る事業		②(文化)景観の 保全事業		③(人)住民むら づくり事業		指定なし		合計		
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	人数
天川村	43,734	12	13,333	3	8,333	2	180,000	3	245,400	20	16
奈良県 (除く天川村)	105,000	2	0	0	5,000	1	0	0	110,000	3	2
大阪府	56,000	7	5,000	1			10,000	1	71,000	9	7
広島県	0	0	3,000	1	0	0	0	0	3,000	1	1
愛知県	0	0	97,500	1	0	0	0	0	97,500	1	1
新潟県	0	0	0	0	0	0	10,000	1	10,000	1	1
熊本県	0	0	5,000	1	0	0	0	0	5,000	1	1
合計	204,734	21	123,833	7	13,333	3	200,000	5	541,900	36	29
運用益	336	—	206	—	21	—	328	—	891	—	—
基金計	360,102	—	139,042	—	23,356	—	230,334	—			

注) 1回の寄附で複数の使途を指定する方があるので、各使途の件数の和は人数と一致しません。

(3)個人・団体別

(金額：円、人数：人)

	①(自然)豊かな 森を守る事業		②(文化)景観の 保全事業		③(人)住民むら づくり事業		指定なし		合計		
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	人数
個人	179,334	13	123,833	7	13,333	3	20,000	2	336,500	25	18
団体	25,400	8	0	0	0	0	180,000	3	205,400	11	13
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	204,734	21	123,833	7	13,333	3	200,000	11	541,900	36	29
運用益	32		3	—	2	—	6	—	43	—	—
基金計	360,102	—	139,042	—	23,356	—	230,334	—			

注) 1回の寄附で複数の用途を指定する方があるので、各用途の件数の和は人数と一致しません。

(4)寄附額別

(単位：人)

	個人	団体	不明	計
10,000 以下	16	2	0	18
100,000 未満	1	2	0	3
100,000 以上	1	1	0	2
合計	18	5	0	23

(5) 個人等の寄附者の方々

茶 房 空 様	吉野郡天川村	10,000円
S・M	吉野郡天川村	10,000円
小 林 真 弓 様	熊本県熊本市	5,000円
斉 藤 麻里子 様	新潟県新潟市	10,000円
末 原 則 幸 様	大阪府和泉市	10,000円
宮 田 修 様	大阪府豊中市	10,000円
伊 藤 睦 枝 様	大阪府箕面市	10,000円
福 武 美留里 様	吉野郡天川村	10,000円
西 岡 満 様	吉野郡天川村	10,000円
横 田 精 一 様	吉野郡天川村	10,000円
京 谷 友 明 様	吉野郡天川村	10,000円
Z・I 様	奈良県橿原市	100,000円
O・M 様	奈良県天理市	10,000円
河 野 桂 子 様	愛知県名古屋市	97,500円
清 水 堯 夫 様	広島県安芸郡	3,000円
K・Y 様	大阪府堺市	10,000円
安 東 智 子 様	大阪府茨木市	1,000円
霜 辻 日出夫 様	大阪府寝屋川市	10,000円

(注) 匿名を希望された方についてはイニシャルと致しました。

(6) 団体の寄附者の方々

(株) ダン計画研究所 様	大阪府中央区	10,000円
天川村山林労働組合 様	吉野郡天川村	20,000円
大阪電気通信大学体育会自動車部 天川ラリー主催者 様		10,000円
洞川エコミュージアムセンター	7回開催分	15,400円
天川村堆砂除去共同企業体	(7社)	150,000円
(有) 銭谷石材産業 様	(有) 水口組 様	(株) 車谷建設 様
(株) 天和興業 様	福建工業 (株) 様	(株) 鈴木組 様
(株) 菊谷組 様		

(注) 匿名を希望された任意団体は匿名としました。